＜京都産業学センター・共同研究プロジェクト紹介＞

地域産業政策の総合化・体系化及び立案に関する研究（最終報告）

龍谷大学経営学部教授・研究代表者
重本　直利

2017年度の地域産業政策共同研究プロジェクトの取り組みについて、以下、報告を行ないます。

1）研究会等の開催内容

①第1回打ち合わせ会合

日時；2017年7月7日（金）18:30～20:40

場所；京都産業人倶楽部

内容；1．ゲスト報告

「地域産業政策におけるCSV（共通価値の創造）の活用」

堀江明氏（大津市役所）

2．2017年度の共同研究計画

・今年度の共同研究会の開催計画（内容、日程等）

・『地域産業政策研究』第3号執筆計画

②第1回共同研究会

日時；2017年9月8日（金）18:30～21:15

場所；京都産業人倶楽部

内容；1．研究報告

・「国際経営論における地域循環に関する一考察―埋め込みモデルと日プラ株式会社の事例を中心に―」中道眞氏（別府大学国際経営学部）

・「札幌市のイベント戦略―観光イベント創造による地域経済活性化―」杉村樹可氏（株式会社北海道健誠社経営戦略室長、元日本政策金融公庫）

2．報告

・「京都産業学センター設立15周年記念シンポジウム※」（10月28日開催予定）について　白須正氏（龍谷大学政策学部）、
※なお、地域産業政策共同研究プロジェクトは協力。

3．2018年度の共同研究計画

・京都産業学センター地域産業政策共同研究プロジェクト申請について

・社会科学研究所への共同研究申請内容の検討について

・外部資金（科研費等）への申請の検討について

4．その他

・『地域産業政策研究』第3号執筆計画（編集担当；杉村樹可）

③第2回共同研究会

日時；2017年12月22日（金）18:30～21:20

場所；京都産業人倶楽部

内容；1．研究報告

・「起業都市福岡市の“ムーブメント”を考える」奥田浩二氏（大阪ガスエネルギー・文化研究所主席研究員）

・「社会経営的クラスター―人口減少時代の地域産業政策―」杉村樹可氏（株式会社北海道健誠社経営戦略室長、元日本政策金融公庫）

2．文献・資料等報告

・「平成23年（2011年）京都市産業連関表の概要について」和田洋平氏（京都市産業観光局産業戦略部産業政策課）

3．『地域産業政策研究』第3号執筆計画（編集担当：杉村樹可）

・原稿締切；2018年1月20日（土）

・提出先；杉村樹可と重本直利

2）2017年度の共同研究で議論された主な論点

①地域産業政策におけるCSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）の活用の可能性と限界性の考察。

②地域企業の国際展開に関わっての国際中小企業の特性と地域内経済循環の相互関連の考察。

③地域経済の活性化を目標として競争力のある観光産業とするための「観光クラスター」を形成する地域産業政策の新たな課題の考察。

④福岡市を事例とした、地域企業政策に関する「トップのリーダーシップと“ムーブメント”作り」、「場づくり」、「地域資源の巻き込み」に関する考察。

⑤人口減少時代の地域産業政策における「社会経営的（地域内連携、社会合理性）対応」、「『社会経営学的』クラスターによる対応」、「地域の経営資源連携」、「経済的価値と社会的価値を同時実現する共通価値の創造」に関する考察。

以上の論点に関連する内容については『地域産業政策研究』第3号（2018年3月発行）を参照されたい。また、これらの論点は2018年度の地域産業政策共同研究プロジェクトに引き継がれます。

3）『地域産業政策研究』第3号の編集・発行

2017年度の共同研究プロジェクトの成果物として2018年3月に『地域産業政策研究』第3号を発行します。